

株式会社日本介護センター

# にっかい通信

NIKKAI NEWS

Vol.091

2024

新春号



ご利用者と千駄ヶ谷さんぽ  
日介センター代々木



様々な作品を手掛ける  
ご利用者紹介  
日介センター足立西



ハロウィンパーティー  
日介ケアセンター花畑

## 年頭の挨拶

輝く新春を迎え益々のご発展と皆様のご健康をお祈り申し上げます。今年は医療、介護、障がい福祉サービスの同時改定となります。団塊の世代が75歳以上となる2025年に向けて、常にその時々の社会情勢や環境の変化に対応できるように見直しが行われています。当社といたしましては、決定された改定内容に対して、柔軟に対応して参ります。

本年も社員一同さらに誠心誠意業務に努めてまいります。なお一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

株式会社日本介護センター  
代表取締役 河津 浩安



## ご利用者と千駄ヶ谷さんぽ

### 日介センター代々木

穏やかな日差しが心地よい日に、ご利用者の山本 昭さんと散歩に出かけました。

山本さんは町会会長や鳩森(はとのもり)八幡神社の役員を務



めており、明るく面倒見の良いお人柄で地域の方に頼られる存在です。千駄ヶ谷周辺の歴史に見聞が広く、是非にとお誘いをして近所を案内して頂きました。

まずは千百年以上前に創建された鳩森八幡神社へ。ご神木の大銀杏に迎えられ、境内にある千駄ヶ谷富士塚の前で記念写真を1枚パシャリ！荘厳なご社殿や薪能が催される能楽殿も格式の高さを感じます。これから春には菖蒲が咲きほこり見事だそうです。散策中に山本さんに会釈する青年は禰宜(ねぎ)さんや神主さんだそうで「彼らも立派になった」と顔をほころばせています。



→富士塚の前で左から山本さん、居宅支援専門員、サービス提供責任者

## 様々な作品を手掛けるご利用者紹介

### 日介センター足立西



日介センター足立西をご利用いただいている高橋 興さんのご紹介です。高橋さんは静岡県伊豆のご出身です。戦時中は大阪へ疎開された経験があります。子どもの頃から絵が好きで、ゆくゆくは絵の先生になりたかったのですが、経済的な理

由で大学は文学部に進学。その後は高等学校の国語教諭として従事されていました。ご自身の時間が持てるようになってきた60歳ごろから絵のカルチャースクールに参加し始め、定年退職を機に通信制の美術大学へ進学し、日本美術会の会員にもなりました。



↑高橋さんご夫妻



高橋さんの作品  
↓ ↘ →



大学では日本画コースを専攻でしたが、油絵や水彩画も習い、様々な作品を制作。

日本アンデパンダン展等の展覧会に積極的に出展しています。その他にも、SNSで自身の作品や日課で撮っている写真をアップし、発信しています。

現在はリハビリを受けているため休学中ですが、来年は復学を目指していらっしゃいます。



神社の隣は今話題の藤井八冠に会える…かもしれない将棋会館です。1階が売店で、2階は見学自由な道場(教室)となっています。八冠の人気を目の当たりにして帰ってきました。



←売店前で  
左から山本さん、  
サービス提供責任者

93歳の山本さん、元気の源は若いころに行っていた遠泳と、毎朝5時に起床してつけている日課の健康管理です。遠泳は伊豆下田湾を一周4時間の記録があるとのこと。定年まで金融マン、場立ちも経験し顧問を経て今は趣味の庭木の手入れやインドに駐在しているお孫さんとのメールを楽しんでいます。

「家族が増えることが楽しみだね、声を聴くだけでも楽しいから」と笑顔で仰います。2683歩のご近所散歩、楽しい時間をありがとうございました。



↑ 居宅支援専門員と一緒に

## ハロウィンパーティー 日介ケアセンター花畑

日介ケアセンター花畑はデイサービスとショートステイの事業を行っています。ご利用者の笑顔を引き出せるように、各職員が手工芸や体操、外出レクやおやつレクを担当し、企画・実行しています。

2023年10月22日は「ハロウィンパーティー」を行いました。当日はフロア内を装飾し、職員は朝から仮装して雰囲気を楽しんでいただきました。スマートフォンで撮影



したご利用者を写真加工アプリで変換し、どなたの写真かを当てるゲームや、芋ほりゲームなどを行い、記念に手作りメダルをプレゼント。また、花畑クリーンパレードに参加した地域の子どもたちが日介ケアセンター花畑に立ち寄ってくれましたので、可愛い仮装をした子どもたちと交流し、お互いに笑顔があふれるひとときとなりました。



なご利用者を写真加工アプリで変換し、どなたの写真かを当てるゲームや、芋ほりゲームなどを行い、記念に手作りメダルをプレゼント。



10/22(日) 本日は晴天成り  
今日は何の日?  
いつも見慣れた職員さん達  
・・・何か変なカッコウしてるソ!!  
仮装したかわいい子供達がやってきヨ!  
おみやげの手作りペンダントとハロウィンキーホルダーをととても喜んでたね♪  
皆で仮装した写真も撮り、  
ハロウィンパーティー大成功!





## 社員インタビュー

### 日介ケアセンター六町

はっとり 美都里さん  
服部 美都里さん

2022年にパート社員として入社され、翌年常勤社員にキャリアアップされた服部さんに施設やお仕事についてうかがってみました。

#### Q.介護職を目指したきっかけ

A.子どもの頃から介護士である母の姿をみて、「大変さの中にあるやりがい」を感じていたからです。(なんとお母さまも現在一緒に同施設で就業中です✿ by インタビュアー)

#### Q.日本介護センターに決めた理由

A.面接時に感じた施設長の温かい人柄と、施設や職員の方々の元気で明るい様子に惹かれました。少人数の認知症



対応型事業所であることも、より深く介護について学べる環境だなと思いました。

#### Q.実際に働いてみて

A.明るく優しい職員が多く、皆本当に仲が良かったです。チームケアを大事にされていて、職員同士がフォローしあって仕事ができていると感じます。困った時にもフォローしあえる関係です。また、ご利用者一人ひとりに合わ



せ、接し方やケアの仕方を日々学ばせていただいています。

#### Q.悩みがあるとき

A.一度自身で考え、そのあと職員に相談をするようにしています。施設長や先輩に話を聞いていただき、解決方法を見つけ、同時に元気づけてもらい、溜め込まないようにしています。「大丈夫!」と声をかけてもらうととても励まされます。安心して相談できる関係を築けていることがとても有難いです。

#### Q.パート社員から常勤社員になって

A.「責任感」がパート社員の時に比べてとても大きく強くなったなと感じています。入社して1年経ちましたが、こんなに1年が経つのを早く感じることは初めてで、それくらい充実した日々なのだろうなと思います。

これからも認知症の知識や介護技術を学び、ご利用者が自分らしく生活できるようなケアをしていきたいです。

～服部さん、ありがとうございました!～

#### ・日介センター

代々木・蒲田・足立・足立東・足立西・杉並  
吉祥寺・目黒・豊島・島根・竹の塚・訪問看護

#### ・日介ケアセンター

花畑・本木・六町・島根・成田東  
編集責任者：(株)日本介護センター



発行元/株式会社日本介護センター

東京都文京区本郷 3-23-14 ショウエイビル 2階

Tel:03-3830-6140 Fax: 03-3830-6141

<http://www.nikkai-center.co.jp> [info@nikkai-center.co.jp](mailto:info@nikkai-center.co.jp)

発行日/令和6年1月20日

